

# 令和2年度 指定管理者評価シート

## ■指定管理者

施設名	瑞梅寺山の家
設置目的	農林業の振興及び市民の研修の場として活用を図り、もって住民の福祉の向上に資する。
指定管理者名	瑞梅寺行政区
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	農林水産課長 楠原 一昭

## ■評価

【評価区分:◎優れている(5点)、○適正である(3点)、△改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)】

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関する事 こと	協定等に基づき、指定事業が適切に実施されているか	○	3	適切に実施している
	職員の人員配置は適正であるか	◎	5	適正である
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)	○	3	賃金、労働時間等が適正である
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか	○	3	会議室等で向上に努めている
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)	○	3	法定点検検査を確実にしている
	開館日、開館時間は守られているか	◎	5	確実にしている
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか	○	3	管理及び保守を適切に行っている
	利用の許可・制限が適正に実施されているか	◎	5	適正に実施している
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか	○	3	適切に対応している
	帳簿等は適切に整備・保存されているか	○	3	整備、保存している
	個人情報適切に取り扱われているか	○	3	適切に取り扱っている
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収を含む)	○	3	適切に実施している
	経費節減の取組がみられるか	○	3	取り組んでいる
	市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか	○	3	適宜行っている
得点小計			48	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関する事	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか	○	3	取り組みを行っている
	利用者増加の取組がみられるか	○	3	チラシ等で行っている
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か	○	3	適切に行っている
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか	○	3	向上を図っている
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか	○	3	確実にしている
	得点小計			15
その他	※募集要項、協定書、仕様書等に記載のあるもので、特に評価すべき項目を記載してください。			
	得点小計			
合 計 点			63	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.66	

総合評価	理 由
○	新型コロナウイルス感染症により、休業や一部施設の使用制限を余儀なくされる中、でき得る限りの感染防止の対策に取組み、事業を実施しており評価できる。休業期間があるため例年と比べ、年間利用人数は減じているが、開館時の利用人数はアウトドアブームもあり増加している。今後も感染症予防を徹底しながら、山の家の運営を行ってほしい。

【総合評価判定の目安】

◎ 優 良 …… 0.75～1      ○ 適 正 …… 0.50～0.74  
△ 改善必要 …… 0.25～0.49      × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

■指導及び助言

- ・施設運営に対し、利用者から苦情等のトラブルもなく適切に運営されているので、今後も継続して適切に運営していただきたい。
- ・自主事業について、内容変更、事業の追加などは、適宜事前に報告すること。

■R1年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

■ 改善済      □ 改善未済